

か なが わけんりつはしもとこうとうがっこう
神奈川県立橋本高等学校のホームページにアクセスしていただきありがとうございます。
こうちょう かすがあきら ことし ねんめ ねが
校長の春日彰です。今年2年目となります。よろしくお願ひします。



ほんこう しうわ ねん かいこう ことし ねんめ むか せんにちせい
本校は、昭和53年(1978年)に開校し、今年で46年目を迎える全日制
ふつうか がくこう よこはません さがみせん けいおうさがみはらせん こうさ はしもとえき
普通科の学校です。JR横浜線・相模線、京王相模原線が交差する橋本駅
とほ ふん こうつうべんり ばしょ かか とお おおやま
から徒歩15分と交通便利な場所にあるにも関わらず、遠くには大山
たんざわ たまちく やまやま のぞ すうねんこ
や丹沢、多摩地区の山々を望むことができます。数年後にはリニア
しんかんせん かながわけんえき かしょう かいきょうよてい げんざい はしもとえきまえ さいかい
新幹線の神奈川県駅(仮称)も開業予定で、現在、橋本駅前が再開
はつ
発されています。

ほんこう おお みつ やくわり ひと め
本校には、大きな三つの役割があります。一つ目は、「インクルー^{きょういくじせんすいしんこう}シブ教育実践推進校」の指定です。「共生社会の実現を目指し、
ちてきしよう せいと とも まな そうごりかい ふか きょういく すいしん がっこう
知的障がいのある生徒が共に学び、相互理解を深める教育を推進し、『インクルーシブな学校』づ
くりに取り組む。」というミッションを与えられています。現在、1~3年生で33名の障がいの
せいと いっしょ まな ふた め ざいけんがいこくじんとうとくべつぼしゅうせいど せいと にゅうがく
ある生徒が一緒に学んでいます。二つ目は、在県外国人等特別募集制度による生徒の入学です。
さまざま こくせき せいと めい にほんご しえん う とも まな みつ め
様々な国籍の生徒たち 23名が日本語の支援を受けながら共に学んでいます。そして三つ目は
さがみはらよう こがっこう ぶんきょうしつ せつち
相模原養護学校の分教室の設置です。

じんしゅ みんぞくしゅうきょう くに せい ちが しょう とう たようせい みと きょうせい
このように、人種・民族宗教・国や性の違い、障がいのあるなし等の「多様性」を認め、「共生」
ほんこう たいせつ ふうど ふうど ほんこう
していくことが、本校が大切にしている風土です。こうした風土をはぐくむために、本校では、

- ひとり たいせつ きょういく じっせん
・一人ひとりを大切にしていく教育を実践する。
- しょう もの ひつよう しえん しょうがい もの
・障がいがある者にとっては必要な支援、障害のない者にとってはあつたら便利な支援を行
う。(ユニバーサルデザイン化された教育)

つね ねんとう お ひ び きょういく じっせん おこな
ことを常に念頭に置き、日々教育の実践を行っています。

ほんこう きょういくほうしん そだ せいとそう
本校の教育方針(育てたい生徒像)は、

- ちょうせん
・「Challenge(挑戦)
つね もくひょう たか かか じ こ けいはつ つと みすか しょうらい き ひら ちから つちか
…常に目標を高く掲げ、自己啓発に努め、自らの将来を切り開く力を培う。」
- じしゅ じりつ
・「Independence(自主・自立)
みんしゅしゃかい にな すぐ はんだんりょく つよ せきにんかん そな にんげん そだ
…民主社会の担い手として、優れた判断力と強い責任感を備えた人間を育てる。」
- こくさいりかいきょういく すいしん
・「Global(国際理解教育の推進)
こくさいしゃかい いちいん じかく も じこく ぶんか しゅうかん たいせつ どうじ たこく
…国際社会の一員としての自覚を持ち、自國の文化や習慣を大切にすると同時に、他国の
ぶんか しゅうかん りかい にんげん そだ
文化や習慣を理解できる人間を育てる。

みつ つね ひろ せかい し ゃ ひろ じぶん たしゃこうけん い かた
の三つです。常に広い世界に視野を広げ(Global)、自分がやりたいことで他者貢献できる生き方
みいた しつぱい おぞ ちょうせん つづ
を見出し(Independence)、そのために、失敗を恐れず挑戦し続ける(Challenge)そんな生徒
そだ
を育てたいのです。

橋本高校はこれからも生徒の皆さんのが安全・安心して過ごせるように、また勉強や部活動を充実させ、楽しい学校生活が送れるように職員一同、支援していくことをお約束いたします。